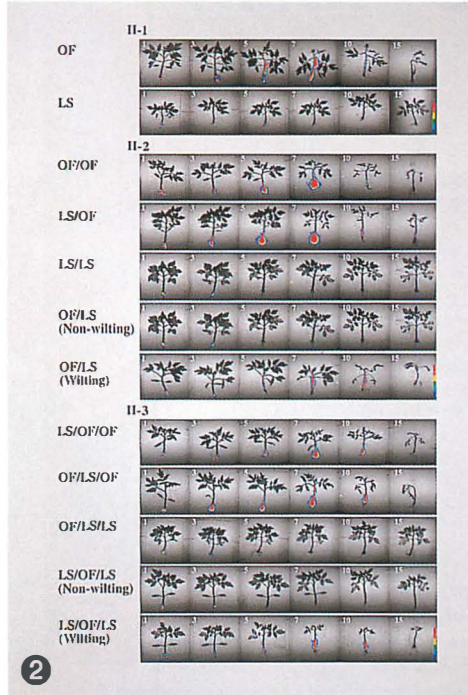


最近の青枯病の話題と問題点

(本文1ページ参照)



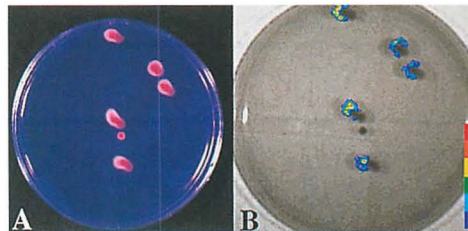
① ショウガ圃場における青枯病の発生



② 接ぎ木トマトにおける生物発光能を付与させた青枯病菌YN5の挙動解析と青枯病の発病

図中 II-1：未接ぎ木トマト、II-2：1段階接ぎ木トマト（穂木/台木）、双葉下10 mmまでを台木とした、II-3：2段階接ぎ木トマト（穂木/中間台木/台木）、双葉下10 mmまでを台木、双葉を含む部分を中間台木とし、第一葉を含む上位部を穂木とした。 *Vibrio fischeri* 由来の *lux* オペロンを含むプラスミドpNP126で青枯病菌OE1-1株（A）を形質転換して得られたYN5株由来の生物発光（B）をVIMカメラ（浜松ホトニクス社製）で観察し、得られた画像をARGUS50（浜松ホトニクス社製）により解析した。生物発光の強度は赤>黄色>青の順である。

①：土屋健一氏原図、②：曳地康史氏原図



ワタヘリクロナメイガの生態と防除法

(清水喜一氏原図、本文11ページ参照)



- ①羽化直前の蛹
- ②キュウリの花への吸蜜行動
- ③キュウリ葉への産卵状況
- キュウリ葉を食害している幼虫
- ⑤スイカの幼果を加害している幼虫